

私立入試は公立入試の前哨戦

2月10日(木)~11日(金)に実施される国私立高校入試。附属池田高校をはじめとして国私立高校志望の専願者にとっては、これまでの学習の成果を最大限発揮する時です。今年は特に体調を整え、自信を持って受験してくださいね。16日(水)は公立推薦入試。特に学力検査の点数がいちばん肝心。面接は自己アピールの場と考え、「ゆっくり・はっきり・大きく」自分にしかない個性を存分に伝えきるようにしてください。また、私立高校受験が併願の人は、公立高校入試の前哨戦です。人生初の入試は独特の緊張感が漂いますが、しっかり勉強して来た人は焦る必要が全くありません。「受験番号・時間・自信の【3J】」をしっかり意識できていれば大丈夫です。結果については志望コース通りの合格ではなくても、言い訳は考えずに「現段階での実力」と認識すべし。最後の最後に幸運と実力は残しておきましょう。〔野田勝彦〕

1月・2月のおもなスケジュール		
1/29	土	中3入試突破ゼミ(月3回) 入試直前中3保護者会・数学検定
30	日	自習室開室(12:00~18:00)
2/5	土	中3入試突破ゼミ(月3回)
6	日	自習室開室(12:00~18:00)
10	木	兵庫県私立高校入試
11	金	建国記念日(授業あり)
12	土	中3入試突破ゼミ(月3回) 学年末直前ゼミ(予定)
13	日	自習室開室(12:00~18:00)
16~17		兵庫県公立高校特色・推薦入試
19	土	中3入試突破ゼミ(月3回)・数学検定
20	日	自習室開室(12:00~18:00)
24	木	天皇誕生日(授業あり)
26	土	2021年度授業終了
27~		公立入試直前ゼミスタート

受験生以外の冬

冬になると一気に「受験ムード」になりますね。CMやポスターなんかは受験生向けのものであふれていますね。しかし、非受験生に向けたメッセージの類は少ないように思います。今回はあえて非受験生に向けたメッセージを書いていきます。

この時期は自分の学習や生活の成果を振り返る絶好のタイミングです。1年間に受けてきたテストや模試、自分が取り組んだ学習の記録が残ったノートなどを見て、「何をやったのか」「どんな結果が出たのか」を振り返りましょう。そしてそこから1つでいいので「来年できるようにすること」を決めましょう。冬は受験生だけが主人公ではありません。みんなにとって大事な季節です。〔金子祐太〕



『絶対合格感動合宿』。毎年恒例の「バルーンリリース」では、願いを記した短冊風船(植物由来)が、色鮮やかに青空へ放たれました。

11月の“自習王”決定!

★中学生の部	
中3 嶋津楓稀	125.7 時間
★高校生の部	
高3 澤大成	96.0 時間

ラプラスの悪魔

「環境という“結果”は、自分の思いという“原因”が作り出したもの。」これから起こる事象に不安を感じると、人は少し先の未来を想像してしまう。リスクを恐れ自身の経験の中から解決策を探り、良い結果を生もうとするからである。未来を完全に予測することは不可能であり、イマの自分の思いに集中できるかで良い結果に繋がっていく。「本当の未来」なんて誰にも分かりようがないのだから。〔上田智仁〕

2月分 1月27日(木)
学費の振替

3/4(金)より新年度の授業がスタートいたします。それに伴い3月分学費と合わせて新年度教材費を合算させていただきます。後日教材費一覧を配布いたしますので今しばらくお待ちください。

本番で失敗しない「5つの助言」

入試本番が近くなり、受験生は緊張したムードに。そんなときに役に立つ、受験直前・本番当日に失敗しないための助言を5つあげてみました。

- ① 受験にトラブルはつきもの
- ② 出題傾向が変わったときこそチャンス
- ③ 自分がわからない問題は他の生徒もわからない
- ④ 早起きは三文の得
- ⑤ あせったら負け

- ①万が一、忘れ物があったり遅刻しそうな場合が出てきたりしたときのために、「自宅・通っている中学校・受験校」の連絡先(住所・電話番号)を一覧表にしておきましょう。
- ②たとえ出題傾向が変わっていたとしても、あせらないことが肝心。③わからない問題があっても当然。そんなときは「自分がわからない問題は、他の生徒もわからない」といった心のゆとりが大切です。
- ④早起きの原則は早く寝ることですが、朝が苦手という生徒は目覚めと同時に朝日を浴びるのが一番効果的です。
- ⑤これまでがんばってきたという自信と、これだけは気をつけようという本番に臨むときの心構えを持って。

この時期は日頃から受験を意識し、問題集を解く時にタイマーを使ったり点数をつけたりするなど、時間設定や環境設定を行うことで、ミスは最小限に防げるでしょう。みなさんの健闘を祈っています!〔北村昌弘〕



代表北村の独り言

特進館学院の感染対策は毎日のアルコール消毒に加え、抗菌コーティングを毎週実施。また近日、送迎バスにも安心の長期空間抗菌を行います。

編集後記

食べる量が増える年末年始。あわせて運動量は減ることが多いので、毎年1月はどうしても体が重くなってしまいます。大人ほどではないけれど、子どもたちも同様なようで…。運動していなくても勉強していればエネルギーを消費するから食べても大丈夫!と聞いていましたが、残念ながらシルエットが丸くなりました。制服やスーツにキツさを感じなくなるまでは、家族そろってゆるやかなダイエット生活を続けるつもりですが、私は毎日の献立に悩まされています。